

いそどろ豊かな魅力のあるまち への課題

～ 「令和2年度 生野区運営方針」 より一部抜粋

- 区の人口減少に歯止めをかけ、持続可能なまちとなるためには、主に**若年・子育て層の移住・定住を促進**させることが必要。
- 区の重要な地域資源のひとつである**製造業事業所数の減少を防ぐ**ためには、次世代の育成や住工混在問題の解決のため、**ものづくり企業の重要性を周知し、区民の理解を図る**ことが必要。
- 区の**空家を地域資源として、建物所有者による自主的な利活用**が進むよう、地域主体の取組への支援が必要。
- 区に存在する多様な地域資源を発掘し、魅力あるものに高めていくとともに、**区民のまちに対する愛着や誇りが高まる**ような取組や区の魅力・特色を区の内外に向けて効果的に情報発信し、**区に訪れ、住んでもらえるよう戦略的なプロモーション**が必要。
- **コミュニティ豊かで住民主体の自律的な地域運営が行われる**ために、地域コミュニティの活性化、市民活動の担い手の確保、マルチパートナーシップの拡充、地域の状況に応じたきめ細かな支援等が必要。



地域資源から魅力資源へ
ものづくりの伝統を守り、受け継がれるために
空き家の利活用による新たな魅力づくり

生野区シティプロモーション
「生野の魅力」の発掘・浸透
区民のわがまち意識を育てる

地域社会における住民自治の拡充
地域活動協議会への支援 等

(1-1) ものづくりの伝統を守り、受け継がれるために

◆取組の進捗状況

区予算額 225千円

- ・こども工作教室の開催 1回 (3月21日予定)
 - ・「イスづくりワークショップ」の実施 1回 (2月開催予定)
 - ・工場見学会の開催 (2月頃開催予定)
 - ・「ものづくり百景」を活用したPR (随時)
 - ・区HPのものづくりページのビュー数 1,785件 (9月末時点)
- ※「ものづくり教室」(生野工業高校との共催)は中止



こども工作教室の様子 (令和元年度)



工場見学の様子 (令和元年度)

(1-1) ものづくりの伝統を守り、受け継がれるために

【業績目標】

- ・ 見学会などへの参加者数：100人以上
- ・ 区HPのものづくりページのビュー数：2,400件/年

◆課題など

- ・ 少子高齢化、若者のものづくり離れにより後継者不足、技術の継承が困難な状況である
- ・ 地域活性の観点からも、住民のものづくり企業への理解度促進、ものづくりの担い手確保が困難な状況である

【今後の方向性】

小中高校生に向けてのイベントやワークショップを通じて、ものづくりの楽しさを知ってもらうきっかけづくりを行う。

また、「生野ものづくり百景」を使って、区内外へ「ものづくりのまち生野」を発信していく。



(1-2) 空き家の利活用による新たな魅力づくり

◆取組の進捗状況（9月末時点）

区予算額 346千円



空き家の活用事例の紹介（3回）



生野空き家シンポジウム（1回）

【業績目標】

空き家利活用に関する取り組みが進んでいると感じる区民の割合：33%

(1-2) 空き家の利活用による新たな魅力づくり

◆課題など

空き家の増加は、コミュニティの衰退やまちの魅力の低下など、地域の課題となっている。

一方、長屋については住みたい方も多く人気があるが、不動産市場には出てこない。

◆参考データ（平成30年住宅・土地統計調査）

- | | | | |
|------|----------------|----------|----------------|
| ・空家率 | 19.9% (5位/24区) | ・その他の住宅※ | 5,870 (1位/24区) |
| ・長屋率 | 11.6% (1位/24区) | ・長屋の木造比率 | 11.2% (1位/24区) |

※その他の住宅とは、二次的・賃貸用・売却用以外の空き家を指す。

【今後の方向性】

空き家所有者の所在・活用意欲調査を実施し、新たな空き家のオーナーを発掘しながら、空き家活用プロジェクトへ繋げるとともに、地域と連携してまちづくりの一環として空き家等を活用した地域活性化に取り組む。

(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透

◆取組の進捗状況

- ・ 広報紙の全戸配布の実施（通年）
- ・ 区広報紙にてテーマを設定した**特集記事・連載記事の作成**：毎月

区予算額 25,479千円

まち未来



子育てで悩んだら、私たちに相談しに来てください!
(区内に9つの相談いただける場所があります。)

子育ては山あり谷あり。おとなだって泣きたくなるときがある。けれど、悩んだら、相談の心にも子育ての力を借りてくれる仲間、でも、子育てはなかなか難しいと感じることがあります。悩んだら「子育て」の相談しに来てね!! 子育てで悩んだら、私たちに相談しに来てね!! 子育てで悩んだら、私たちに相談しに来てね!!

私たちが受けた相談例です。

- 1. 子どもの発達・成長についての相談
- 2. 2人目の子どもがいる場合の相談
- 3. 結婚のタイミングについての相談
- 4. 子育て支援室
- 5. ぼっぴひろば
- 6. どんどこ
- 7. あったかスマイル・いくの
- 8. もこピヨ
- 9. ポ・ポ・ポ
- 10. はくはく
- 11. 子育て支援室
- 12. 子育て支援室
- 13. 子育て支援室
- 14. 子育て支援室
- 15. 子育て支援室
- 16. 子育て支援室
- 17. 子育て支援室
- 18. 子育て支援室
- 19. 子育て支援室
- 20. 子育て支援室
- 21. 子育て支援室
- 22. 子育て支援室
- 23. 子育て支援室
- 24. 子育て支援室
- 25. 子育て支援室
- 26. 子育て支援室
- 27. 子育て支援室
- 28. 子育て支援室
- 29. 子育て支援室
- 30. 子育て支援室
- 31. 子育て支援室
- 32. 子育て支援室
- 33. 子育て支援室
- 34. 子育て支援室
- 35. 子育て支援室
- 36. 子育て支援室
- 37. 子育て支援室
- 38. 子育て支援室
- 39. 子育て支援室
- 40. 子育て支援室
- 41. 子育て支援室
- 42. 子育て支援室
- 43. 子育て支援室
- 44. 子育て支援室
- 45. 子育て支援室
- 46. 子育て支援室
- 47. 子育て支援室
- 48. 子育て支援室
- 49. 子育て支援室
- 50. 子育て支援室
- 51. 子育て支援室
- 52. 子育て支援室
- 53. 子育て支援室
- 54. 子育て支援室
- 55. 子育て支援室
- 56. 子育て支援室
- 57. 子育て支援室
- 58. 子育て支援室
- 59. 子育て支援室
- 60. 子育て支援室
- 61. 子育て支援室
- 62. 子育て支援室
- 63. 子育て支援室
- 64. 子育て支援室
- 65. 子育て支援室
- 66. 子育て支援室
- 67. 子育て支援室
- 68. 子育て支援室
- 69. 子育て支援室
- 70. 子育て支援室
- 71. 子育て支援室
- 72. 子育て支援室
- 73. 子育て支援室
- 74. 子育て支援室
- 75. 子育て支援室
- 76. 子育て支援室
- 77. 子育て支援室
- 78. 子育て支援室
- 79. 子育て支援室
- 80. 子育て支援室
- 81. 子育て支援室
- 82. 子育て支援室
- 83. 子育て支援室
- 84. 子育て支援室
- 85. 子育て支援室
- 86. 子育て支援室
- 87. 子育て支援室
- 88. 子育て支援室
- 89. 子育て支援室
- 90. 子育て支援室
- 91. 子育て支援室
- 92. 子育て支援室
- 93. 子育て支援室
- 94. 子育て支援室
- 95. 子育て支援室
- 96. 子育て支援室
- 97. 子育て支援室
- 98. 子育て支援室
- 99. 子育て支援室
- 100. 子育て支援室

生野区 子ども・子育てプラザ
〒105-8511 東京都港区南青山4-1-1
TEL: 03-6471-9618 FAX: 03-6471-9619

発行所：生野区子育て支援センター（〒105-8511 東京都港区南青山4-1-1）TEL: 03-6471-9618 FAX: 03-6471-9619
印刷所：生野区印刷センター（〒105-8511 東京都港区南青山4-1-1）TEL: 03-6471-9618 FAX: 03-6471-9619

(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透

- ・ その他各種広報ツールを活用し、まちに魅力を感じるような情報発信
- ・ 生野区公式ブログ「チームいくみん通信」
(13件投稿・16,062件ビュー 10月末時点)
- ・ 各種イベント等の報道提供、メディアへの積極的な情報提供
(8件提供・29件取り上げ：10月末時点)

・ 官民連携による「シティプロモーション」の推進

シティプロモーション・オープン会議から生まれ、
事業連携協定を締結した「(一社)いくのもり」と連携
※Creema × いくの「いくのみんなの文化祭」への協力

【業績目標】

- ・ 公式ブログのビュー数の年間目標：18,000件
- ・ 提供した情報がメディアで取り上げられた回数：12回以上

(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透

◆課題など

- ・ 生野区の魅力が発掘し内外に浸透させていくことが必要。
 - 生野区に住んでいる方が感じている区の魅力や、子育て層が移り住みたいと思う情報、若者が訪れたいとなるような情報の発信強化

【今後の方向性】

- ・ 生野区のまちを持続可能で発展するまちとするため、**区内の魅力の発掘・発信や資源（ヒト・モノ・カネ）の循環の活性化**といった、**シティプロモーション戦略**、特に、若年・子育て層への効果的な情報発信に取り組む
- ・ **官民連携によるシティプロモーションの推進**に向けて、引き続き取り組む



(2-1) 「生野の魅力」の発掘・浸透

・魅力情報発信（チラシ）

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ライブ配信へ変更する場合があります。

生野区役所×生野区空き家活用プロジェクト

住む・歩く・つくる

生野の魅力を語ろう!

生野 空き家 シンポジウム

空き家をお持ちの方、空き家に興味がある方へ
生野のまちの魅力を感じていただき、
空き家を活用してみませんか?

講演者・シンポジウムパネラー

住む

「空き家カフェと空き家バンク」について

株式会社木村工務店
社長 木村貴一

歩く

歩いて見つける生野の魅力

一般社団法人いくのり
代表理事 木村和弘

つくる

生野ものづくりのビジョン

株式会社リグッタ
代表取締役 高本やすお

生野区の現状について
生野区長 山口照美

シンポジウムファシリテーター(議事進行)

シンポジウム「空き家を活用した機がしい未来づくりについて」
兵庫県立大学経済学部経済社会学科
環境・まちづくり専攻 准教授
田中晃代

申し込み期間
9/7(月)～9/17(木)17:30まで

申し込み方法
「氏名・住所・電話番号・メールアドレス」を
電話・メールまたは来庁にて＜問合せ先＞まで
お知らせください。
(電話・来庁は、平日9:00～17:30)

問合せ先
生野区役所 4F 地域まちづくり課
(担当:下村・橋本)
TEL:06-6715-9080 FAX:06-6717-1163
E-MAIL: ikunoevent@city.osaka.lg.jp

令和2年9月19日(土)
13時30分～15時30分
生野区役所 6階大会議室

生野区空き家活用プロジェクト フェイスブック

木つて、あつたかいね。

この言葉の「つく」と「いす」は国産木材を使用して作られたものです。ぜひ、買って木のぬくもりを感じてください。

今後、生野区では、これらの「つく」と「いす」を活用し、地域のはざわりづくりに活かしていく予定です！
(生野区プロジェクト推進事務局)

問合せ
地域まちづくり課
06-6715-9019

11月27日(土)
18:30～20:30
生野区役所 6階
大会議室

地域公共交通検討会

参加費:無料
定員:50名
(事前申込制・先着順)
申込期間:11月25日(木)17:00～20:00
申込先:TEL:06-6715-9080 FAX:06-6717-1163
E-MAIL: ikunoevent@city.osaka.lg.jp

生野区役所 地域まちづくり課
電話:06-6715-9743
電子メール: ikunoevent@city.osaka.lg.jp

生野区民12万9000人の
デリバリー＆テイクアウトプロジェクト

#生野エール飯

“美味しい”はコロナに負けない。

必読しよう！生野区HANZAI

生野区民12万9000人のデリバリー＆テイクアウトプロジェクト

「#生野エール飯」をつけてSNSに投稿しよう。

持ち帰ろう、生野の美味い飯。

生野区役所 地域まちづくり課
TEL:06-6715-9080 FAX:06-6717-1163
E-MAIL: ikunoevent@city.osaka.lg.jp

まち未来

(2-2) 区民のわがまち意識を育てる

区予算額 25,479千円

◆取組の進捗状況

- ・生野のまちに誇りや愛着を持ち、生野区を盛り上げるために自主的に活動している区民や団体等を区民に幅広く知ってもらい、**区内に「わがまち意識」を浸透させる。**（通年）
- ・「生野区持続可能なまちづくり支援事業」をはじめ、生野区を盛り上げるためのさまざまな取組を**自主的に行っている区民や団体等の活動紹介・応援（PR協力）**等（通年）



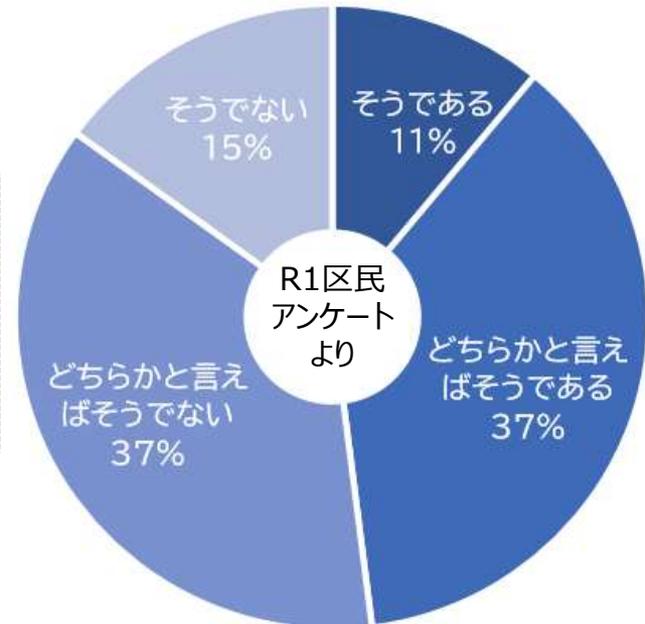
【業績目標】

生野区を盛り上げるさまざまな取り組みが各地域で行われていることを知っている区民の割合：60%以上*

(2-2) 区民のわがまち意識を育てる

◆課題など

区民アンケートからもわかるように、区民が自分のまち生野区への魅力を感じ、誇りに思うといった「わがまち意識」がまだまだ十分ではなく、そのための区民の満足度を引き続き高めていく必要がある。



生野区は、様々な人々が訪れ、住みたいと感じられるような魅力あるまちだと感じますか。

【今後の方向性】

区民のまちに対する愛着や誇りといった、いわゆる「わがまち意識」醸成のため、シティプロモーションの一環として、**区民が持つ生野区に対するイメージや評価の向上に向けて取り組む。**

生野のまちづくりに区民が積極的に参加していることを発信し、**まちづくりへの一体感の醸成に取り組む。**

(3-1) 地域活動協議会（まち協）の支援について

◆取組の進捗状況

区予算額 37,603千円

●地域活動協議会補助金

- ・地域活動協議会補助金を交付（4月）

- ①活動費補助金：活動費のうち、
補助金対象額の75%を補助
- ②運営費補助金：運営費のうち、
補助金対象額の100%を補助

地域まちづくり協議会の取り組み例
(子ども見守り活動)



【業績目標】

地域活動協議会の構成団体が、自分の地域に即した支援を受けられていると感じた割合：84%

(3-1) 地域活動協議会（まち協）の支援について

◆課題など

複雑・多様化している地域課題への対応・解決に向けて、準行政的機能を有する地域まちづくり協議会に対して財政的支援をすることにより、各地域の実情に即した自律的、継続的かつ主体的な活動ができるように支援する必要がある。

【今後の方向性】

引き続き、地域まちづくり協議会に対して財政的支援をすることにより、各地域の実情に即した自律的、継続的かつ主体的な活動ができるように支援していく。



(各種事業：百歳体操)



(会議風景)

(3-2) 地域活動協議会（まち協）の自律運営促進について

◆取組の進捗状況

区予算額 14,565千円

●新たな地域コミュニティ支援事業

民間事業者の柔軟な立場やノウハウを活かせる中間支援組織を活用して、引き続き地域まちづくり協議会の自主自律的な地域運営に向け支援します。

- ・多様な地域活動との連携・協働に向けたネットワークづくりへの支援
- ・幅広い主体の発掘や新たな担い手の育成に向けた支援
- ・次世代につなげる地域活性化に向けた取り組みへの支援 など

【業績目標】

まちづくりセンター等の支援を受けた団体が支援に満足している割合：79%以上

(3-2) 地域活動協議会（まち協）の自律運営促進について

◆課題など

地域まちづくり協議会が自主自律的に地域運営ができるよう、「開かれた組織運営」と「会計の透明性」の確保にとどまらず、地域まちづくり協議会の事務局機能の充実や地域活動などを担う人材の掘り起こし・育成が不可欠な課題となっている。

【今後の方向性】

引き続き、新たな担い手を発掘し、地域まちづくり協議会とつなぐために交流会を開催するなど、新しい取り組みを進めていく。



地域虎の巻会議

